

〒344-0001
埼玉県春日部市不動院野1112-1
TEL048-760-1200
FAX048-760-1201
https://www.kasukabe-saintnoah.jp



～目次～

- 病院短信 『新型コロナ』 瓦井 洋
- 患者さんの日常エピソード 高橋 文枝
- いきいき看護・介護 加園 亜由子
- 相談室だより 広瀬 君子
- 誕生日会&イベント 3月ひな祭り 染谷 智美
- スタッフ紹介

4月の予定

◇誕生日会

- 1病棟 4月12日(月)
 - 2病棟 4月7日(水)
 - 3病棟 4月15日(木)
- 各病棟デイルーム 14:00～



誕生日会&ひな祭り

2チームで、手作り
ひな壇に手作りひな人形
を運んで飾り付けるゲ〜ムを楽しみました(´ー´)ノ
今〜日も楽し〜いひな祭り〜(〜♪)

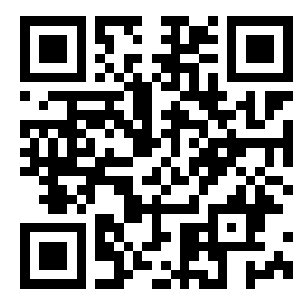
ひし餅をどこまで積み重ねられるか〜(´ω´)ノ

明かりを〜付けましょぼんぼりに〜(〜♪)

ひな祭りの由来などを職員がお話しました
(..)_

いざ勝負!
どのチームも高く積み上げましたね(@_@)

さらの動画を見ることが出来ます! 携帯のカメラでQRコードを読み取って是非ご覧下さい(*´▽´)



さら河津桜🌸花見(*´▽´) 閲覧期間1ヶ月🌈

スタッフ紹介

1病棟 看護師
そめや ともみ
染谷 智美

血液型: B型
星座: てんびん座
趣味: ショッピング

入職してから9ヶ月が経ちました。初めの頃は、毎日不安と緊張で続けられるか心配でしたが、スタッフの方々に優しく声をかけてもらったり、色々な事を教えていただき、ここまで続けてこられました。これからもよろしくお願ひします。



病院短信 事務局長 瓦井 洋

『新型コロナ』

世界中を好き放題に翻弄してきた「新型コロナウイルス」。1都3県に出されてきた「緊急事態宣言」も先月の21日、専門家と言われる先生方が苦虫を噛みつぶす中、政府は都民・県民の我慢の限界を察知したのか、はたまた付度したのかは分かりませんが、何とか解除がされました。やれやれこれで一安心、なんて思っただけはいいかもしれませんよ。もうすでに第4波が始まっているのですから。

この国の感染症などの危機管理や法律の未熟さを、嫌というほど見せつけてくれたこの1年余り、1都3県の住民たちは『不要不急の外出』とか、何が何でも『ステイホーム』なんて何が良くて何が悪いのかも「ちつとも分からない要請」とにかく従ってきました。そして私たちの病院でも、新型コロナウイルスは必ず院内に入ってくるだろうと、ある種の覚悟を持って万全（と思われる）の準備をしてきました。その甲斐があつてかこれまでは川越、春日部両病院ともに職員や入院患者さんに院内感染者は1人も出ておりません。これは当病院の職員たち全員が「絶対に院内にウイルスを持ち込まない、院内感染を広げる第一号にはならない」という固い決意で日常を過ごしてきた結果だと職員みんなに感謝しています。

ところで今更なのですが、私たちは高齢の認知症患者をお預かりする専門病院です。毎日がそれこそ気を抜くことのできない仕事の連続です。そんな日常の上に感染を心配して、やれ「密に人と接するな」とか「外出するな」や「会食も外食もダメ」だとか。それもこんな複雑な社会生活の中で、仕事以外にも1日たりとも気を抜かず過ぎなさいなんて、それこそストレスは溜まる一方だと思いませんか。こんな制限はいつ迄も、何回も続けていいものではありません。人というものの、期限を切つての我慢なら何とか堪えるでしょうが、いつ終わると思えない我慢には必ず限界が来るものです。ですからこのジレンマから人々が抜け出すためには、なんとしても『ワクチンの接種』か『治療薬の出現』が必要なのです。ところがこのワクチン、米国や英国からの輸入ものです。私たちの自前ではないのです。ワクチン開発の実力は十二分に持っている国なのにね。それはそうとワクチン開発で思い出

しましたが、少し前に菅総理に食って掛かっていた学術会議の先生たちは、今頃何をしているんでしょうかね。さて、「ワクチン接種」の実情ですが、現在輸入されているのはファイザー社のワクチンだけで、それも極端に数が少ないこととはご存知ですよ。そのために「コロナを扱う医療従事者」が最初に接種することになったのですが、その後の「その他の医療従事者」はどうしたのでしょうか。実はこの私も医療従事者の端くれなんです。いまだにワクチンの影さえ見えていません。ですから皆さんが一番関心を寄せておられるはずの『高齢者入院患者のワクチン接種』も間違いなく遅れそうなのです。河野大臣は高齢者は4月の12日から接種すると言いましたが、つい最近の情報によれば5月の10日には全ての高齢者のワクチンの「配送」が終わる予定だとアナウンスをしました。

「接種」ではなく「配送」です。それでも「配送」が終われば「接種」のスピードもかなり早まるはずですから、私も職員たちには「ワクチン接種はあと1カ月半の我慢だから、それまで気を緩めずに頑張ろう」とみんなを鼓舞しているところです。それからもう1つ、『治療薬』の話ですが、新しい治療薬はまだ世界のどこにもありません。しかし既存薬での治療なら、いま世界各国においても緊急事態ということで臨床試験的に使われています。その中でも頻繁に使われているのがノーベル賞学者の大村博士による『イベルメクチン』だそうです。もちろん日本のいくつかの大病院でも医師主導型治験という形で使われ、その結果は「良く効くし副作用もない」と評判はいいのですが、如何せん厚生省が「うん」とは言ってくれません。確かにこの「イベルメクチン」や「アビガン」は新型コロナウイルス用に開発された薬ではありませんので、仕方がないと言え、それまでですが、使用したアメリカやヨーロッパでも重症者の治療の実践現場では引っぱりだこなんだそうです。それにしてもこの「厚生省の石橋を叩いても渡らない」という頑固さ。臆病と言つてもいいと思えますが、一説によれば、戦後、この国で起きたワクチンを含む数々の『薬害訴訟』で、相当ひどい目に遭ったからその「トラウマ」なんだろうともつぱらの噂なので、私も納得せざるを得ませんけどね。



2病棟 看護師 加園 亜由子

日増しに暖かくなつてきて、満開の桜を見られるのも、今だけです。桜に限らず、花と共に暮らすということは、私たちにとって様々な良い効果があるそうです。花には癒しの効果があることが、医学的にも証明されており、花を見ることで

- ・ ストレス軽減効果

- ・ 緊張緩和効果

- ・ 抑うつ軽減効果

- ・ 疲労軽減効果

- ・ 混乱軽減効果

- ・ 怒りを鎮める

- ・ 活気が得られる

といった効果があります。

桜に限らずセントノア病院の中庭にある噴水の周りには、季節毎に色とりどりの花が咲いています。また病院内では1年中、綺麗に活けられたフラワーアレンジメントを楽しむことができます。散歩がてら患者さんと一緒に綺麗な花を眺め、心穏やかな毎日を送れたら・・・と思っています。



患者さんの日常エピソード



今回は、1病棟の利子さんをご紹介します。

埼玉県行田市ご出身で、結婚されて東京都足立区にお住まいの方です。

利子さんは子育てのかたわら、会社経営をしている夫を支え、会社の経理や働く職人さんたちの世話を担ってきたそうです。加えて夫の両親のお世話や介護をするなど、いつも誰かの面倒をみている働き者でした。と入院相談にみえた3人のお子さんが口を揃えて話されました。そして「人から頼られることが好きでした。社交的ではないけど、とにかく母は誰かのために働いてきました。そんな母が病気になる入院をしなければならなくなったのです。皆さんにご迷惑をかけるかも知れません。でも母の出来ることがあったら手伝わせてやってください」。

長女さんのお話のように、令和元年12月にご入院されてからは、毎日おしぼりやエプロンたたみをお手伝いしていただきます。その上、とても几帳面なたたみ方で私たちはいつも感心しています。他の患者さんに対しても、ウロウロしている方に「ここに座って」と自分の横に座るように誘ってくれます。おしぼり配りも丁寧です。食事をお持ちすると「お姉ちゃん、いつもありがとね」とチャーミングな笑顔を見せていただきます。午後のレクリエーションにも進んで参加され、体操や歌を披露してくれます。受け持ちナースの私としては、利子さんのいい所をもっと、いっぱい引き出してあげたいと思っています。

病院も事前に予約が必要ですが、またご家族の皆さまのご面会を再開しております。短時間ではありますが、是非お顔を見に来てください。

1病棟 看護師 高橋 文枝

相談室

だより

医療福祉相談室 広瀬 君子

4月は桜が咲き、「春眠暁を覚えず」と言われ、日中はポカポカ陽気で眠気と戦うのに苦勞する時ですね。また、新年度を迎えるのと同時に、環境も変わる人が多い時でもあり、なかには新しい環境に慣れず、緊張や不安感で、自分でも気付かないうちに、ストレスが溜まり眠れない・・・という人もいないのでしょうか。当院に入院されて来た患者さん達にとっても、今までとは違う環境で、トイレの場所ひとつにしても、これまでと違うこと、スタッフも知らない人であること等、環境が変わったことで落ち着かず、不眠になることがあるように思います。こんな時、よく病棟では桜が満開のお庭を散歩する事で、夜の良眠につなげる工夫をしています。

患者さん達が当院の環境に早く慣れて、食事をおいしく食べることが出来、ぐっすり眠れますように。そして願わくば、穏やかに少しでも笑顔で過ごすことが出来るように、微力ながらお手伝い出来ればと思います。